

産廃いわて

2016-10 平成29年1月6日発行

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会
TEL019-625-2201 FAX019-624-1920
URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>

新年明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願ひ致します。



絆 青年部協全国大会

全国青年部協議会の第10回全国大会が3月4日(土)に仙台市で開催されます。今回は記念事業として仙台市海浜公園蒲生地区で植樹を行い、その後会場を仙台市中心部のホテルに移して交流を図るという展開になります。ご理解とご協力をお願いします。



排出企業研修会

1月24日(火)に岩手県自治会館で産業廃棄物の排出企業の実務者を対象とした研修会を開催します。委託契約やマニフェストなど産業廃棄物管理のための基礎知識と実務のポイントを学習していただきます。継続学習制度(CPDS)認定講習会になります。

当協会の会員の皆様にはPRをお願いします。

- 12:30~13:00 受付
- 13:00~13:10 開講
- 13:10~14:40 廃棄物処理法の基礎
- 14:40~14:50 休憩
- 14:50~16:20 産業廃棄物管理の実務
- 16:20~16:50 条例と格付け制度
- 16:50~17:00 受講証明の交付



排出事業者等説明会終了

11月から12月にかけて県内10会場で開催された産業廃棄物排出事業者等説明会が終了しました。今年度は製造業、医療業、産業廃棄物処理業、多量排出事業者などを対象に説明が行われました。当協会会員をはじめ約2,000名の方々が受講しました



許可講習会

次に岩手県会場で開催される許可等講習会は、収集運搬業新規許可講習会2月21~22日と収集運搬業更新許可講習会2月23日です。アイーナ(盛岡市)で開催されます。



労働災害防止計画

平成29年度労働災害防止計画の案が12月2日の理事会で承認されました。産業廃棄物処理業の労働災害の発生率が他の産業に比べて著しく高いことから全国産業廃棄物連合会では都道府県産業廃棄物協会が労働災害対策に一齐に取り組むこととし、平成29年度から3年間それぞれ計画を作ることにしたものです。

その概要は次のとおりです。

平成31年度目標

- ・死亡者数をゼロにする。
- ・休業4日以上死傷者数を平成24～26年の県内業界全体の平均に比して、20%以上減少させる。
13.7人→平成31年11人以下

平成29年度目標

協会の安全衛生事業を認知している会員を前年度に比して、3%以上（3年で90%に）増加させる。

連合会の安全衛生活動の支援ツールを認知している会員を前年度に比して、10%以上（3年で2/3に）増加させる。

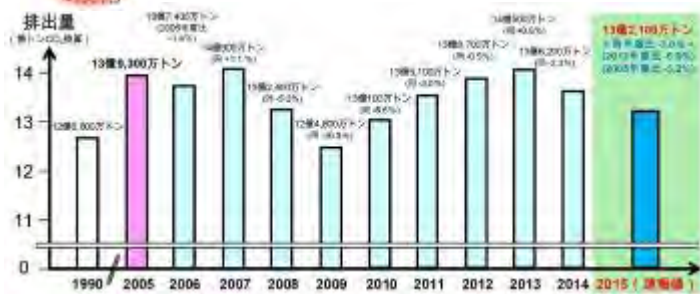
法令に基づく安全衛生管理体制を構築している会員を前年度に比して、2%以上（3年で100%に）増加させる。

平成29年度の取り組み

会員への情報提供、研修会の開催、安全衛生活動の支援ツールの活用、アンケートの実施、安全衛生パトロール実施の呼びかけ、スクアセスメント定着に向けた取り組み、安全衛生規程の整備促進、安全衛生管理体制の構築など



温室効果ガス排出量



温室効果ガスの排出量の平成27年度の速報値が公表になりました。我が国の温室効果ガスの総排出量は、

CO2換算で13億2,100万トンでした。

業務部門や運輸部門におけるエネルギー起源のCO2排出量が減少したことなどから全体の排出量が減少した模様です。排出量が減るのは、2年連続となりました。環境省は、冷夏や暖冬の影響、太陽光などの再生可能エネルギーの導入が進んだほか、原発が再稼働したことも要因としています。

パリ協定に基づく日本の温室効果ガスの削減目標は、2030年度に、2013年度と比べ、26%削減としていますが、2015年度の時点では、6%の削減にとどまっていることから、環境省では引き続き対策を進めていく必要があるとしています。



新春講演会

新春懇話会に合わせて講演会を開催します。今回は(株)ペアレン醸造所の木村剛氏から地ビール醸造の取り組みやビールの奥の深さを解説してもらいます。終了後の懇親会のみ有料です。申込ありがとうございました。

【開催日時等】

日時：平成29年1月20日（金）15:30～17:00
場所：ホテルメトロポリタン盛岡本館 4F 岩手の間
演題：「地域に愛されるビールを目指して

～人をつなぐビールの力」

講師：(株)ペアレン醸造所 代表取締役 木村 剛 氏



事務局便り

【1月行事予定】

- 13日 全産連 賀詞交歓会（東京都 明治記念館）
- 20日 新春講演会（ホテルメトロポリタン盛岡本館）
- 24日 排出企業向け研修会（岩手県自治会館）

◆編集後記◆

新しい年が明けました。
今年が皆様にとって良い年でありますようにお祈りしています。

今月の一口メモ 農林水産省では、毎年1月を「食を考える月間」とし、「食」に関する様々な情報の受発信やイベントなどを開催するなど、広く「食」について考えていただくための取り組みを進めています。